



岩本 知帆 議員

妊娠期かかりつけ医把握方法は

こうした赤ちゃんガイド等に掲載



子育て中の「かかりつけ医」は、治療のみではなく、保護者からの相談など役割が幅広く、身近で頼れる存在である。

町の支援状況を問う。

問 小児科の受診予約が取りにくいという相談は。

答 健康保健担当参事
▼健診時や相談時に聞くことはある。

問 同じ医療圏内の幸田町と岡崎市の小児科の件数は。

答 町内は2件、岡崎市は17件。乳幼児健診等がかかりつけ医を持つことを周知している。

問 妊娠期から、かかりつけ医になる病院を把握できる方法は。

答 母子手帳交付時に「こうした赤ちゃんガイド」、赤ちゃん訪

問で「子育てマップ」、4か月児健診で「子どもの急病ガイドブック」配布にて情報提供している。

問 急な受診時、かかりつけ医の予約が取れない場合の対応は。

答 今すぐ受診できる病院の案内として子どもの急病ガイドブックなどに、愛知県救急医療情報センターを掲載している。また、休日夜間の受診は配布冊子の他、広報こうした・町ホームページ、子育て応援アプリで周知している。

問 困ったときにアークセスしやすい、調べやすい環境の整備を。

答 今後も情報提供と周知啓発していく。

問 直接相談できる窓口は。

答 「育児もしもしキヤッチ」やLINEによる「育児つながるLINE」を周知している。

問 子育てアプリのアイコンを緊急時にすぐに見つかるよう、緊急時や救急の言葉で掲載できないか。

答 表示を変更した。アプリが利用しやすいツールとなるよう検討、見直しを行う。



幸田町子育て応援アプリ

イベントで地域猫活動の周知を

わかりやすく啓発活動を行う

飼い主のいない猫が、地域で安心して生活できる支援状況を問う。

問 補助事業開始前後で、飼い主のいない猫に対する相談内容に変化は。

答 環境経済部長▼「飼育しない餌やり」に関する相談が主。補助制度の問い合わせは常により、住民の補助事業への関心は高い。

問 補助内容以外の要望は。

答 「地域猫活動」に関して、町による普及啓発を求めるところがある。

問 「地域猫活動」は知られていない。



保護された地域猫

答 町ホームページで掲載。今後も定期的に町広報誌で周知、チラシ等を作成し活動団体などへの情報提供。

問 「地域猫活動」は、地域全体に理解を得る必要がある。イベントで地域猫の展示をしてはどうか。

答 イベントで普及啓発活動を行うことで、幅広い周知につなげる。

ことば解説

【※地域猫活動】

猫の健康や福祉を考慮し、避妊手術や去勢手術の実施、定期的な餌や医療の提供などを行っていく活動。



鈴木 久夫 議員

名豊道路 4車線化の計画動向は

交通状況等を踏まえ進めていく



問 国道23号名豊道路は来年3月に、待望の全線開通が予定されているが、2車線区間も多く、交通渋滞が心配されている。4車線化の動向並びに、名浜道路は中部空港にアクセスだが、その計画を問う。

答 全線開通時点で2車線区間は約41kmとなる。建設部長▼約41km

問 4車線化の用地の買い増しが必要か。

答 既存調整池の移設が必要となり、追加で取得していく。

問 名豊道路の4車線化の計画や動向は。

答 進捗状況や交通状況を踏まえて、計画的に進めていく。

問 沿線自治体などで、早期実現を図っていく取り組みは。

答 幸田町、西尾市、蒲郡市と地元企業17社で「三河ものづくりを支える名豊道路に関する提案書」を国に提出している。

問 名浜道路の計画は、桐山地内から西尾市のやすらぎ苑に向かっているが、今回の改良区間はどこか。

答 桐山インターから、西尾市内の県道西尾幸田線までを事業化。



4車線化が待たれる名豊道路

問 名浜道路と桐山インターのジャンクション構想は。

答 桐山インター付近のクラック解消など、国と協議を進めていく。

主な都市計画道路の整備促進を

県に早期整備を要望している

都市計画道路は、未

整備状態を解消すべきである。

問 安城蒲郡線の海谷地内買収地の防草対策を。

答 建設部長▼買収地内の活用を踏まえた防草対策を要望する。

問 芦谷蒲郡線の荻谷小学校付近は、道路改良も先なので、学校敷地内に歩道設置を。

答 児童等の交通安全対策の手法として、検討する。

問 芦谷高力線の幸田駅前から錦田の間は、今後の事業化に備え、各地権者の意向を把握したい。

答 3力所の代替地は用意している。幸田荻谷土地区画整理地内も把握していく。

問 生平幸田線は当面、危険箇所や待避ス

ペースなど改良し、大井池の堤体道路には、信号機設置などで改善していく要望を。

答 新東名高速道路へのアクセス路線だが、現道は安全ではないので、交通難所の改良を要望していく。

問 野場福岡線は、広田川の新田橋まで事業完了した。岡崎市側の安城幸田線までの現状はどうか。

答 藤田医療病院や、新岡崎警察署へアクセスできる。未供用区間0.6kmは、用地測量に着手。

問 以上の主な都市計画道路の整備促進を。

答 県に早期整備を要望している。